

教育活動の様子 7月

ユニセフ集会

体育館で計画委員会によるユニセフ集会がありました。今年は感染症対策として、低学年の部と高学年の部の2回に分けて行いました。



集会では、劇と映像を通して、学校に行く当たり前の毎日が世界では当たり前でないことや、ユニセフが行う活動について伝えました。



放送委員会はお昼の放送でユニセフの事を話したり、保健委員会は募金10円で買える水の量などの展示を行ったりしました。図書委員会はユニセフ関連の本を集めたコーナーを作ったり、エコ委員会は段ボールを再利用した募金箱やポスターを作ったりしました。全校でユニセフ活動に取り組みました。

募金活動は3日間行いました。計画委員会と運動委員会が昇降口で呼びかけます。集会委員会や音楽委員会も募金しやすいように呼びかけました。

募金用の封筒に入れて多くの児童が募金に協力しました。集まった募金は74,284円でした。



運動委員会の集会

運動委員会による放送の集会です。
前半はクイズです。校庭の鉄棒の数など、遊具に関するクイズが出されました。

後半は運動委員会がつくった体操を各クラスで行いました。事前に撮った映像を流します。「マリーゴールド」の曲に合わせて、アキレス腱を伸ばしたり、花のイメージのポーズをしたりと、歌詞に合わせた振り付けのダンスをしました。



4年 プラネタリウム見学



多摩六都科学館に理科見学に行きました。はじめにプラネタリウムで天井に映し出された星々を見ました。

後半は「仕組みの部屋」「地球の部屋」など、5つある展示を見ました。



3年 農家見学

社会科の「東久留米市の農家の仕事」の学習で、地域で畑を作っている農家の住吉さんにお話を聞きに行きました。

実際にサツマイモやトマトの畑を見学した後で、どんな種類の作物を育てているのか、虫に食べられないように何をしているのかなどの質問をしました。



みんなで協力して跳びまくれ大なわ集会

集会委員会による大なわ集会が行われました。1年と2年、3年と6年、4年と5年でペアになり、運動会の赤白で大なわを跳び、合計回数を競います。1、2年生は波跳び、3～6年生は8の字跳びをしました。みんなで回数を数え、10回ごとに「ナイス！」と声をかけ合い、できるだけ多く跳べるように頑張りました。



途中で「1学期タイム」があり、近くの人と1学期に頑張ったことを伝え合いました。給食の放送で、多く跳べたペアとその回数が発表されました。

1年 六仙公園

生活科の学習で、歩いて近くの六仙公園に行きました。1年生にとっては初めての校外学習です。安全に気を付けて行き、公園のルールを守りながら、クラス遊びや友達との遊びで、仲を深めることができました。



終業式



放送による終業式です。校長からは夏休み中も「あい・て・ます・か」を意識した感染対策を行うことと、「挨拶」、「安全」の2つの「あ」の話がありました。「挨拶」は休みの時も相手の顔を見て元気よくしましょう、「安全」に気を付けて夏休みを送りましょうという話でした。

3年生の代表児童が今学期頑張ったことについて話しました。生活指導の担当からは、交通安全について、毎日の検温など健康について、夏休みを計画的に過ごすことについてなどの話がありました。

